

日本二普協ニュース

No. 119
平成29年7月号



一般社団法人
日本二輪車普及安全協会

平成29年度定時総会を開催



一般社団法人日本二輪車普及安全協会（日本二普協）では6月22日、東京都千代田区のアルカディア市ヶ谷で「平成29年度定時総会」を開催しました。総会では、平成28年度事業報告及び決算、役員の選任について審議し、いずれも承認されました。平成29年度事業計画及び予算についても、去る3月28日の理事会で承認された内容をご報告しました。

日本二普協では本年度、「二輪車安全運転普及活動の推進」、「二輪車防犯活動の推進」、「流通業務推進活動」、「プレゼンス向上活動」、「二輪車の利便性、楽しさを訴求するイベントの開催等」、「モーターサイクルスポーツの普及促進」、「BIKE LOVE FORUM（BLF）への参画」、「広報活動の推進」、を基本施策として各事業活動を積極的に推進することとしております。

引続き、皆様のご支援ご協力をお願い致します。

◆目

■平成29年度定時総会ご挨拶	
伊東孝紳 日本二普協会長	2
井上剛志 警察庁交通局長	3
■平成28年度事業報告	4
■平成29年度事業計画	9
■平成28年度活動優秀都府県地区表彰	13
■定時総会後の意見交換会ご挨拶	
伊東孝紳 日本二普協会長	14
世古俊晴 自工会二輪車企画部会長	15
大山憲司 全安協専務理事	15

◆次

■トピックス	
「G防犯登録普及促進月間」を終えて	16
「第42回二輪車安全運転推進運動」の実施について	16
「グッドライダーミーティング」交通事故抑止へ	17
「グッドライダー防犯登録 User Card」にグッドマナーの宣言を!	18
「首都圏ツーリングプラン」が発売中	18
「第5回 BIKE LOVE FORUM」in群馬・前橋が開催	19
■参考資料	
統計1:都道府県二輪車乗車中死者数	20
統計2:グッドライダー・防犯登録 前年対比表	21
統計3:二輪車盗難認知及び被害回復状況	22
■役員名簿	23

伊東孝紳会長挨拶



本日は、ご多忙中にもかかわらずご出席を賜り、誠にありがとうございます。また、皆様方には、平素から協会の事業運営並びに諸活動に対しまして多大なるご理解とご支援、ご協力を賜っておりますことに、この機会をお借りしまして厚くお礼を申し上げます。

開会にあたり、一言ご挨拶をさせていただきます。

当協会が組織統合して以来、既に3年と8カ月余が経過いたしました。日本二輪車普及安全協会として組織運営、事業活動はもとより他機関団体との交流、認知度も、ともにすっかり定着してまいりました。

この間、3年度にわたる中期業務計画を策定し、実施事業の重点化、目標の明確化、継続性に留意しながら組織統合の成果を生み出すよう努めてまいりました。

本年度はその最終年度でありますので、これまでの2か年度の実施結果をつぶさに検証して、その結果を活かし、中期業務計画の目標達成を目指してまいります。

国内二輪車市場は依然厳しい状況が続いておりますが、二輪車が安全、快適で、便利な乗り物として、一人でも多くのユーザーが二輪車利用の輪に加わっていただけるよう諸活動を積極的に展開してまいります。

皆様方のより一層のご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。



来賓ご挨拶

警察庁 井上剛志交通局長



ただ今ご紹介いただきました。警察庁交通局長の井上でございます。日本二輪車普及安全協会の平成29年度定時総会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日ご列席の皆様方には、平素から警察活動各般にわたりまして、ご理解とご協力を賜っておりますとともに、二輪車の交通安全と防犯対策の推進にご尽力いただいておりますことに対しまして、この場をお借りいたしまして、厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございます。

二輪車の交通安全とグッドライダー防犯登録制度の普及促進に多大な貢献をされたご功績により、表彰を受けられました京都府、滋賀県をはじめ、各県の二輪車普及安全協会の皆様には、心からお祝い申し上げます。誠にありがとうございます。

さて、昨年の交通事故情勢につきましては、皆様ご承知の通りでございます。発生件数及び負傷者数は12年連続で減少し、死者数は3,904人で昭和24年以来67年振りの3,000人台となりました。

一方、二輪車の交通事故状況ですが、こちらもお承知の通りであります。昨年の原付乗車中の死者数は224人で、前年から6人減少したものの、自動二輪車乗車中の死者数は460人で、13人増加をいたしました。

ちなみに、5月末現在の状況を申しあげますと、おかげ様で自動二輪が対前年同期比マイナス10人、原付が同マイナス21人といずれも減少しております。ありがとうございます。

ただ一方で、昨年は秋以降特に高齢運転者による交通死亡事故が相次いで発生しまして、大変社会的関心が高まるなど、交通事故情勢全般は依然厳しい状況にあると考えております。

警察といたしましては、昨年第10次の交通安全基本計画が決定されまして、この中で政府目標と位置付けられました「世界一安全な道路交通」の実現に向け、本年3月12日に施行となりました高齢運転者や貨物自動車に係る交通事故防止等を目的とした改正道路交通法を円滑に運用するなど、総合的な交通事故防止対策を一層推進していくことといたしております。

もとより、交通事故の抑止は、警察のみの力で達成できるものではなく、日本二輪車普及安全協会の皆様方と緊密な連携による官民一体となった継続的な取組が不可欠であることは申し上げるまでもございません。

皆様方におかれましては、「グッドライダーミーティング」などの各種安全運転普及活動の機会を通じまして、二輪車の交通事故防止活動に積極的に取り組んでいただいているところでございますが、今後とも、効果的な交通事故防止活動に更にご尽力賜りますことをお願い申し上げます。

結びになりますが、日本二輪車普及安全協会の益々のご発展と、ご参会の皆様方のご健勝を心から祈念申し上げまして、簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。

平成28年度事業報告

第1 二輪車安全運転普及活動の推進

1 店頭個別安全指導活動の推進

販売店に対して、二輪車の購入者に当該地域の実情を踏まえた安全運転指導を効果的に実施してもらうため、指導のポイントを記述した資料等を配布し、その積極的な活用を働き掛けました。併せて安全運転指導終了後、購入者にグッドライダー宣言を求め、安全運転の確実な履行を図りました。

販売店に対しては、地方二輪車安全運転推進委員会が行う二輪車安全運転指導員審査の実施情報を発信して審査を受けるよう促し、34人が審査に合格し、新たに指導員資格を取得しました。

また、4メーカー・卸販社では8人が合格し、指導員資格を取得しました。

2 各種安全運転講習会の開催

(1) グッドライダーミーティングの実施

ア 46都道府県で121回開催し、受講者数は4,459人でした。前年に比較して回数で6回、受講者数で239人増加しました。

イ グッドライダーミーティングが指導員マニュアルに基づき的確に実施されるよう指導員研修会を開催しました。

ウ 受講者に対し全国統一のアンケートを実施し、全国121会場、3,791人からのアンケート結果を集計分析しました。また、アンケート結果に見られる受講者の傾向と評価を各支所へフィードバックし、今後のより良い開催に向けて反省改善すべき点の把握とその内容を反映させた実施を図りました。



岡山県運転免許センターでのグッドライダーミーティング

(2) 高校生等を対象とした安全運転講習会の実施

ア 関係機関・団体（特に交通安全協会・二輪車安全運転推進委員会）と連携を図りながら、バイク通学許可生徒の多い県等を実施対象県として、指導員マニュアル及び高校生用原付安全運転リーフレットを活用した高校生安全運転講習会を本協会の主催、共催、協賛を含め、24都県204校で開催し、実技に5,577人、座学に10,093人の高校生が参加しました。

イ 一般社団法人日本自動車工業会（以下「自工会」という。）から受託した高等学校交通安全教育振興事業として以下の講習会を実施しました。

○ 原付通学許可校等の生徒指導担当者研修会を一般財団法人日本交通安全教育普及協会に実施を委託して大分県（21校22人）、宮城県（15校15人）、岡山県（17校19人）、鹿児島県（17校18人）で開催しました。

○ 県二普協・二推のリーダー指導員研修会を大分県、鹿児島県、新潟県、長野県、茨城県、栃木県の6県において134人に対して実施しました。

○ 特別取組みとして指定校への安全講話を埼玉県の吉川南高校及び上尾南高校の2校1,996人に実施しました。

○ 秩父エリア高校フォロー実技講習（生徒指導型研修会）を秩父農工科学高校の原付通学許可生徒24人に実施しました。

(3) 高齢者講習として宮城県、奈良県で各1回、女性に対する安全運転講習は、宮城県、茨城県埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、福井県、大阪府（2回）、兵庫県、愛媛県で計12回実施しました。



埼玉県秩父農工科学高校での安全運転講習

- 3 運転免許を取得しようとする時点での交通安全教育は、大きな効果が期待できることから二輪免許取得予定者に対し、必要な情報を提供して免許取得を支援しました。
- 4 秋の全国交通安全運動の時期に併せ、9月11日(日)から9月30日(金)までの20日間、関係省庁の後援と関係団体の協力、協賛を得て、全国の販売店参加の下に「二輪車安全運転推進運動」を実施しました。
- 期間中、街頭点検指導を全国で39回、1,887台に実施し、整備不良車両109台、改造車4台、無保険車55台に対し指導等を行いました。
- 5 関係機関・団体と緊密に連携して、各種交通安全運動や交通安全大会の後援、協力、支援を行うとともに、二輪車安全運転指導員の養成などに積極的に協力しました。

第2 二輪車防犯活動の推進

1 グッドライダー・防犯登録の推進

- (1) 昨年に引き続き、平成28年3月から6月の4か月間、G防登録推進キャンペーン(以下「キャンペーン」という。)を積極的に展開し実施しましたが、期間中の登録件数は90,042件で、前年同期比7,839件、8%の減少という結果でした。

キャンペーン終了後、販売店及びユーザー1,000人にアンケート調査を実施したところ、G防登録制度は良い制度との評価がある一方、ユーザーの認知度が低いことが判明し、今後、G防登録制度についてより積極的に広報をする必要性を認識しました。

- (2) 都道府県整備振興会を通じて修理工場に対し、修理のため来場する車両へのG防登録実施について協力依頼を行ったほか、他団体に対してG防登録実施についての協力依頼を行いました。

特に、オートバイ事業協同組合に対しては、G防登録の推進を働き掛けました。

- (3) 警察を初めとした関係機関・団体、販売店等のWebサイトや、広報誌等にG防登録制度に関する記事掲載の働き掛け、三つ折りチラシを配布する等、G防登録制度の認知度向上とG防登録制度が二輪車の盗難防止及び盗難被害の回復に有効であることを幅広く広報しました。

2 二輪車盗難照会システムの利用促進

警察が保有する盗難二輪車情報の提供を受けて二輪車盗難照会システムの運用を行っています。平成28年度末における加盟店数は、3,094店で、平成28年度中の照会件数は1,248,623件でした。

第3 二輪車の利用環境の改善

1 二輪車の駐車環境改善の促進とユーザーの駐車場利用啓発

- (1) 自工会等の二輪車関係団体と連携し、国土交通省、地方自治体に対して、駐車場関連条例改正の働き掛けと、二輪車駐車場整備ならびに駐車場整備助成制度の拡充を求めました。

全国の自治体駐車場組織「72組織」に対しバイク駐車場設置要望促進パンフレット(5,000枚作成)等を送付し「全国バイク駐車場案内サイト」への掲載依頼を行うとともに、二輪車ユーザーから寄せられた設置要望「2,576件」を集約しお届けしました。



二輪車安全運転推進運動ポスター



G防登録推進キャンペーンポスター

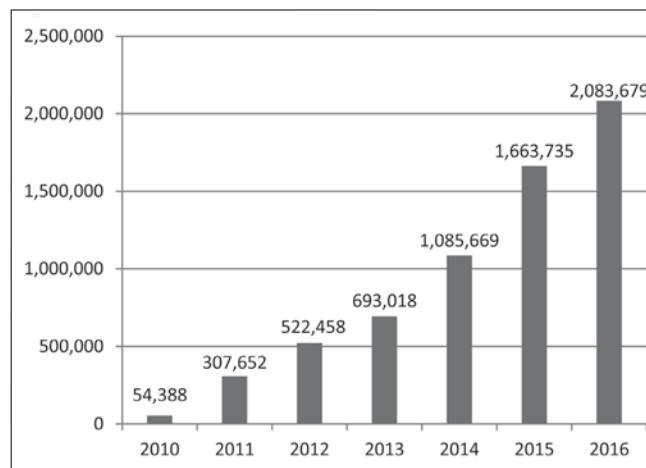
(2) 駐車場事業者へ二輪車駐車場事業への参入働き掛けと、情報提供を求めました。

ア 駐車場関係団体「6 団体」ならびに民間事業者「26 社」に対し、バイク駐車場設置要望促進パンフレットならびに二輪車ユーザーから寄せられた設置要望を集約しお届けしました。

イ 効果的な駐車場整備に利用して頂く為、設置要望箇所を Google マップ上で確認出来るように Web サイトの改修を行いました。

ウ 予約制駐車場を運営する事業者と協力し「全国バイク駐車場案内サイト」への掲載を実施しました。また、新たなシステムを構築し、掲載情報の改廃がスムーズに行われるよう改善に取り組みました。

エ 「全国バイク駐車場案内サイト」に掲載している平成 28 年末の二輪車駐車場は、8,160 箇所で前年同期比 2,373 箇所の増加となり、収容台数は 160,136 台で前年同期比 16,100 台の増加となりました。また、平成 28 年度中のアクセス数は 2,083,679 セッション（延べ訪問者数）となり、前年度比で 125% となりました。



全国バイク駐車場案内サイトの年度別アクセス数の推移

2 二輪車通行規制区間解除への取り組み

- (1) ユーザーへの情報提供と注意喚起の為に運営している「二輪車通行規制区間情報サイト」に関するパンフレット 5,000 枚を作成し、各種イベント等にて広く告知しました。
- (2) 二輪車通行規制区間情報に区間別に寄せられたご意見、ご要望「963 件」を集約して警察庁ならびに都道府県警察に情報提供を行いました。
- (3) 都道府県警察より、直近の二輪車通行規制区間情報の提供を受け、Web サイトの改廃を行った結果、規制箇所数は解除等もあり 661 件から 456 件に減少しました。

3 二輪車ユーザーのマナーアップ施策の実施

- (1) グッドライダーミーティングを始めとした各種イベントならびに卸販社のイベント等にて「JAPAN RIDERS」宣言を収集しました。
- (2) アニメ「ばくおん!!」とのタイアップ（Web サイト、ポスター、ステッカー、イベント用キャラクターパネル等）を図り、一層の認知拡大と訴求を行いました。



「JAPAN RIDERS」宣言収集活動

- (3) ポスター 10,000 枚を作成し、道の駅、高速道路 SA、PA、都道府県警察に加え、本年は陸運支局、都道府県軽自動車協会、運転免許センター、全国指定自動車教習所など 5,853 箇所に配布、掲出頂きました。

また、卸販社の協力により二輪車販売店にも掲出頂きました。

- (4) 「JAPAN RIDERS」公式 Facebook、Twitter を積極的に利用し、イベント等の告知展開を行いました。
- (5) 「JAPAN RIDERS」宣言数は累計で 53,700 件（前年度 36,600 件）となりました。

第4 二輪車の流通環境の整備促進

1 公正な取引の推進

一般社団法人自動車公正取引協議会（以下「公取協」という。）との連携のもと、「二輪車公正競争規約」の普及促進を図りました。

平成 28 年度新規入会法人数は 60 社を数えましたが、廃業等の理由で退会が 132 社あり期首加入法人数 5,144 社に対して期末加入法人数は 5,072 社（四輪・二輪併売店含む）となり前年同期比 72 社の減となりました。

2 二輪品質評価者（品質査定士）制度の普及

各地のオートバイ事業協同組合と地区事務取扱所が連携し、卸販社及びオートバイ事業協同組合の認定トレーナーの協力を得て、二輪品質評価者講習会を 75 回開催し、全国で更新 2,483 人、新規 564 人、合計 3,047 人が受講し、有効資格者は 6,136 人になりました。

更に、公取協にて更新対象の未受講者に対し E ラーニングシステムを導入し、156 人が受講しました。

また、公取協会員の品質評価者在籍店率の向上を目指し卸販社と未在籍店情報を共有し、未在籍店の受講促進を図り、主管店の在籍店率は 68.6% から 70.6% と 2.0 ポイント増加しました。



品質評価者講習会

3 陸運関係功労者及び従事者表彰



陸運関係功労者表彰大臣表彰

国土交通省が行う、陸運関係功労者及び従事者表彰の推薦団体として、二輪車業界の発展、活性化に役立てるため、二輪車業界に長年貢献された方の推薦を行いました。

平成 28 年度は初めての国土交通大臣表彰者が 1 名。局長表彰で功労者表彰が 31 名、従事者表彰が 1 名、支局長表彰で功労者表彰が 33 名、従事者表彰が 11 名受賞しました。

第5 二輪車の楽しさを訴求する各種イベントの開催等

1 バイク月間 イベントの開催

7 月 1 日から 9 月 30 日までの 3 ヶ月間をバイク月間とし、「交通安全」と「バイクの楽しさ」をテーマに、「交通安全パレード」「ツーリングイベント」等に取り組みました。

(1) バイクの日中央イベント「～バイクの日スマイル・オン 2016～」を 8 月 21 日、東京都「ベルサール秋葉原」にて自工会との共催で開催し、15,300 人が来場しました。

(2) バイク月間の主なイベント

開催日	イベント名
6月11～12日	サマーツーリングin キロロ
7月2～3日	スマイルツーリングin 蓼科高原
7月10日	フレンドシップin札幌(交通安全パレード)
8月20日	バイクのふるさと浜松交通安全宣言パレード
9月10日～11日	2016 TOHOKU夢ツーリングin安比
9月22日	おおさか交通安全ファミリーフェスタ
9月24日	広島中央警察署合同交通安全パレード
9月25日	グッドライダーin延岡(交通安全パレード)
10月15日	JAPAN RIDERS関東in123グランプリパレード



バイクの日パレード

2 バイク月間 広報活動

(1) バイクの日新聞広告

朝日新聞、読売新聞、毎日新聞にてバイクの日、バイク月間に関連する記事を掲載。業界・メディアと連携・協力し、バイクの日およびバイク月間の社会的認知向上を図りました。

また、掲載記事を各新聞社のデジタル版、協会 Web サイトにも掲載しました。

(2) 「バイク月間サイト」では、全国各地で開催されるイベントを紹介しました。

3 大阪モーターサイクルショーを主催するとともに東京モーターサイクルショーへの協力を行いました。

第6 モーターサイクルスポーツの普及促進

一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会（MFJ）ならびに地区 MFJ との連携強化により、モーターサイクルスポーツの普及促進を図るため、支所事務所に地区 MFJ 事務局を置き、MFJ の各種公認・承認競技会の一部運営を行い、全般の管理（カレンダー、ランキング、主催者資格、大会申請窓口）を行いました。

第7 BIKE LOVE FORUM (BLF) への参画

経済産業省、地方自治体及び二輪車関係団体にて主催する BIKE LOVE FORUM (BLF) に参画し、「二輪車産業政策ロードマップ」の実行施策である「グッドライダー喚起・育成」、「安全運転啓発・教育」等に取り組みしました。



BIKE LOVE FORUM (BLF)

第8 広報活動の推進

1 Web サイト等による最新情報の発信

(1) 社会への情報発信

プレスリリース配信 Web システムを活用し、各報道機関を通じての情報発信を行った。平成 28 年度は 6 回配信し、平均 21 件のニュース媒体に取り上げられました。

また、マスコミ担当者へメールマガジンを配信するとともに、賛助会員になって頂いている専門紙誌などに協力を頂き「G 防登録推進キャンペーン」の実施案内や「JAPAN RIDERS」宣言の収集について情報が掲載されました。

(2) ユーザーへの情報発信

日本二普協 Web サイトにて、高速道路の期間限定割引情報や各種啓発運動・イベントの案内等、二輪車ユーザーに向けた様々な情報をほぼ毎日発信しました。8 ブロックの Web サイトでは、グッドライダーミーティングやレースの開催情報だけでなく、地域限定の交通安全情報等、タイムリーな情報を都度発信しました。

(3) 販売店への情報発信

メールマガジンでの全国一斉情報発信を 3 回。各ブロック・県単位での独自の情報発信を 98 回行いました。

2 日本二普協ニュースの発行

日本二普協の事業活動について関係者へ周知を図り理解を得るため、117 号（7 月）と 118 号（1 月）の 2 回発行し、販売店を中心に、関係機関・団体、メーカー・卸販社など全国の関係者向けに約 5,700 部配布しました。

平成29年度事業計画

第1 二輪車安全運転普及活動の推進

1 店頭個別安全指導活動の推進

販売店に対して、二輪車の購入者に当該地域の交通の実情を踏まえた安全運転指導を効果的に実施してもらうため、指導のポイントを記述した資料等を配布し、その積極的な活用を働きかけます。併せて安全運転指導終了後、購入者にグッドライダー宣言を求め、安全運転の確実な履行を図ることを日々実践して頂くようお願いします。

また、卸販売会社（以下「卸販社」という。）と連携を強化して二輪車安全運転指導員（以下「指導員」という。）未在籍店に対し、指導員資格の取得を促し、指導員の計画的増員を図ります。このため、販売店に対し、地方二輪車安全運転推進委員会が行う指導員審査の実施情報を発信します。

2 各種安全運転講習会の開催

(1) グッドライダーミーティングを全国で116回開催します。また指導員研修会を開催します。

(2) 高校生等を対象とした安全運転講習会を積極的に開催します。

一般社団法人日本自動車工業会から委託を受けている「高等学校交通安全教育振興事業」は、すでにリーダー指導員研修を行った県で、バイク通学許可生徒の多い県を選定し、高校生に対する原付安全運転講習を実施します。



高校生用原付安全運転リーフレット

また、一般財団法人日本交通安全教育普及協会に委託し、高校の生徒指導担当者研修及び自動車教習所指導員に対する高校生安全運転実技講習の研修を実施します。

このほか、関係機関、団体（特に交通安全協会・二輪車安全運転推進委員会）と連携を図りながら、広く高校生等に対し高校生用原付安全運転リーフレット等を活用した効果的な安全運転講習会を開催します。

(3) 高齢者、女性に対する安全運転講習会を実施するとともに、関係団体のこれら講習会等に協力支援を行います。

(4) 地域二普協が実施する安全運転講習会に協力支援するとともに、活動実績が優良な地域二普協を表彰します。

3 運転免許取得支援活動の推進

二輪免許取得を目指している者に対し、必要な情報を提供して運転免許取得を支援し、安全かつ優良な運転者を育成していきます。

4 二輪車安全運転推進運動の実施

秋の全国交通安全運動と連動し、9月11日（月）から9月30日（土）までの20日間、関係省庁の後援と関係団体の協力、協賛を得て、全国の販売店参加の下に「二輪車安全運転推進運動」を実施します。

5 関係機関・団体との連携活動の推進

関係機関、団体と緊密に連携して、各種交通安全運動や交通安全大会の後援、協力、支援を行うとともに、二輪車安全運転指導員の養成などに積極的に協力していきます。

(1) 春、秋の全国交通安全運動期間中に開催される一般社団法人日本自動車会議所主催の「交通安全アクション2017」に参画し、二輪車の交通安全意識の高揚と啓発を図ります。

この他、関係機関・団体が行う各種交通安全運動、講習会、イベント等に参画、協力していきます。

- (2) 第50回二輪車安全運転全国大会、同県予選大会を後援、協力し、県予選大会を含む大会の活性化を図っていきます。
- (3) 二輪車安全運転特別指導員・指導員の審査及び研修会に協力します。
- (4) 地域二普協が行う安全運転講習会、街頭点検指導、イベント等を支援し、より一層の連携強化による地域の交通安全活動の活性化を図っていきます。



二輪車安全運転全国大会チラシ

第2 二輪車防犯活動の推進

1 グッドライダー・防犯登録（以下「G防登録」という。）の推進



G防登録普及促進期間ポスター

前年度のG防登録件数の5パーセント増の登録件数を目指し、次の施策を推進していきます。

- (1) G防登録計画の策定と加入促進施策の積極的な推進を図ります。

本部は、関係団体に対しG防登録の実施を要請するとともに、G防登録制度の周知徹底方策の推進、G防登録推進用パンフレット等の作成、配布等を行い、各部署のG防登録実施が円滑に推進出来るよう図ります。

- (2) 「G防登録普及促進月間」の効果的推進を図ります。

ア 卸販社の協力を得て、出来る限り多くの販売店に対し、販売する新車及び中古車のユーザーにG防登録を推奨するよう要請します。

イ 地区のイベント、交通安全運動等の際に、月間告知ポスターの掲出及び三つ折りリーフレットを活用し、一般ユーザー、販売店及び警察部内を含め広くG防登録制度の普及を促進します。

- (3) G防登録制度に関する広報を強化します。

警察、関係機関、団体、販売店等のWebサイトや、広報誌のほか、二輪車関係誌紙、警察関係雑誌紙等にG防登録制度に関する記事掲載の働き掛け、三つ折りチラシを配布する等、G防登録制度の認知度向上とG防登録制度が二輪車の盗難防止及び盗難被害の回復に有効であることを幅広く広報していきます。

本部は卸販社に対し、販売店向けWeb情報発信システムを活用した各種情報の発信をお願いするなど協力要請を行います。

各支所においては、警察本部生活安全担当課に警察部内におけるG防登録制度の周知徹底についてお願いをしていきます。

2 二輪車盗難照会システムの利用促進

警察が保有する盗難二輪車情報の提供を受けて二輪車盗難照会システムを運用し、同システム加入者からの照会に応ずるとともに、同システムの的確な運用を図ります。

- (1) 二輪車を取扱うリサイクル店等の業務運営の実態を把握し、これらの販売店に対して二輪車盗難照会システムの利用促進を図っていきます。
- (2) 一般社団法人自動車公正取引協議会が主催する二輪品質評価者講習会を受講する販売店で、盗難照会システム未加入販売店に同システムの加入促進を図ります。



二輪車盗難照会システムの案内チラシ

第3 流通業務推進活動

1 二輪車の利用環境の改善および規制緩和の推進

- (1) 二輪車の駐車場改善の促進とユーザーの駐車場利用啓発を行います。

ア 関係省庁や東京都など主要な自治体と情報交換を行うとともに、自治体の駐車関連条例の改正と駐車場整備助成制度の拡充を求めます。

イ 都道府県警察に対しては、一層の連携強化を求めます。

ウ 一般社団法人全日本駐車協会、一般社団法人日本パーキングビジネス協会、公益社団法人立体駐車場工業会など駐車場関連団体と情報交換を行い、民間駐車場事業者にも二輪車駐車場整備への参入を働き掛けるなど二輪車駐車場整備への協力を求めます。

エ 駐車場業界誌「PARKING」、「パーキングプレス」などを活用し、「全国バイク駐車場案内」の訴求と駐車場整備に関する情報発信を継続して行います。

オ 「全国バイク駐車場案内サイト」を運営し Web サイトの活用を広く呼びかけるとともに、駐車場利用を啓発していきます。

(2) 二輪車の利用環境改善のために必要な情報収集と情報提供を行います。

ア 主要自治体や関連団体、民間事業者に広報活動を行ない「全国バイク駐車場案内サイト」への掲載依頼を行うとともに、二輪車ユーザーから駐車場設置要望をお届けします。

イ 「全国バイク駐車場案内サイト」の「バイク駐車場ここにつくって!」に寄せられた駐車場設置要望を自治体や関連団体、民間事業者にお届けします。

ウ 二輪車通行規制区間に対する要望収集と警察への情報提供を行います。

Web サイトに全国の二輪車通行規制区間情報を掲載し、ユーザーから規制に対する要望を収集し警察庁、都道府県警察へ情報提供します。

なお、二輪車通行規制区間情報は都道府県警察にご協力いただき年度更新を行います。

2 公正な二輪車取引の推進



公取協会員店
ステッカー

(1) 一般社団法人自動車公正取引協議会へ未加入の販売店に対する入会促進を継続し、「二輪車公正競争規約」の遵守による適正表示が推進されるよう活動しています。

(2) 二輪品質評価者（品質査定士）制度を普及促進していきます。

二輪車ユーザーに安心と信頼を提供する品質査定書、品質評価書の発行資格である「二輪品質評価者（品質査定士）制度」の普及促進のため、関係団体と協力して二輪品質評価者講習会を全国で開催し、信頼される販売環境づくりに寄与していきます。



駐車場設置要望収集案内パンフレット



通行規制区間要望収集案内パンフレット

第4 プレゼンス向上活動

1 陸運関係功労者及び従事者表彰

国土交通省、地方運輸局に対して、二輪車業界において多年精励され、功績顕著である者を選出し推薦します。

2 グッドライダー喚起・育成

「グッドマナー JAPAN RIDERS サイト」の運営を中心にライダーの安全やマナーに対する意識の向上を図り、広く社会における二輪車のイメージアップを図っていきます。



JAPANRIDERSポスター

- (1) バイク月間イベントや安全運転講習会、二輪販売店店頭等において積極的に宣言を募集します。
- (2) SNS を利用した情報発信と拡散を図り、広く社会へアピールしていきます。

第5 二輪車の利便性、楽しさを訴求するイベントの開催等

1 バイク月間

- (1) バイクの日中央イベントを自工会との共催にて開催します。
- (2) バイク月間（7月～9月）において、「交通安全」と「バイクの楽しさ」をテーマにしたイベントの主催、後援、協力、出展等の活動を全8ブロックで行っていきます。
- (3) 広報活動を推進します。

ア 「8月19日 バイクの日新聞企画」を実施し、二輪車の魅力を訴求するとともに交通安全意識の啓発と「バイクの日」の社会的認知の向上を図ります。

イ バイク月間 Web サイトを運営し一般紙、専門誌、Web サイトなどへバイク情報が掲載されるよう、業界・メディアと連携した展開を進め、バイク月間の社会的認知向上に繋がります。



東北:夢ツーリング

2 モーターサイクルショー

大阪モーターサイクルショーを開催するとともに東京モーターサイクルショーへの協力を行い、団体ブースに出展し協会事業の訴求活動を行います。

第6 モーターサイクルスポーツの普及促進



北海道:初心者オフロードライディングスクール

一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会（MFJ）ならびに地区 MFJ との連携強化により、更なるモーターサイクルスポーツの普及促進を図るため、支所事務所に地区 MFJ 事務局を置き、MFJ の各種公認・承認競技会の一部運営を行い全般の管理（カレンダー、ランキング、主催者資格、大会申請窓口）を行います。また、地区内の施設や公認クラブの確保を図るとともに、競技者や競技役員、指導者の養成を行うなど、地域に根差した活動を推進します。

第7 BIKE LOVE FORUM (BLF) への参画

経済産業省ならびに関係自治体、業界団体にて主催する BIKE LOVE FORUM (BLF) に参画し、業界の課題解決の為「二輪車産業政策ロードマップ」の施策である「グッドライダー喚起・育成」、「安全運転啓発、教育」等に取り組んでいきます。



昨年のBIKE LOVE FORUM (BLF)

第8 広報活動の推進

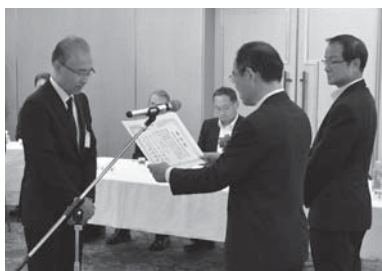
当協会の諸活動及び二輪車に関わる情報発信を継続し、二輪車のプレゼンス向上に寄与していきます。

- 1 Web サイト、メールマガジン等による情報発信
- 2 日本二普協ニュースの発行

平成28年度活動優秀都府県地区表彰

定時総会終了後に「平成28年度優秀都府県地区表彰式」が開催され、滋賀県、京都府に警察庁交通局長・生活安全局長と日本二普協会長の三者連名表彰、鳥根県、広島県、群馬県、熊本県に日本二普協会長表彰が授与されました。

●警察庁交通局長、警察庁生活安全局長、日本二普協会長、三者連名表彰



滋 賀 県



京 都 府

●日本二普協会長表彰



鳥 根 県



広 島 県



群 馬 県



熊 本 県

受賞者代表謝辞

京都府二輪車普及安全協会会長 丹羽 宏

謝辞、ただ今、栄えある賞をいただき誠にありがとうございます。

本日、表彰をいただきました6府県二輪車普及安全協会を代表いたしまして、お礼の言葉を申し上げます。

私どもは、日頃より、お客様に対する安全・安心、そして二輪車を取り巻く環境の向上に取り組んでおります。

中でもグッドライダー・防犯登録制度の推進、グッドライダーミーティングの開催につきましては、私どもの最も重要な責務として、警察本部等のご指導をいただきながら取り組んでいるところでございます。

今回賜りました栄誉にお応えするためにも、引き続きグッドライダー・防犯登録制度の積極的な

推進、グッドライダーミーティングのさらなる充実に一層努めてまいり所存であります。

また、二輪車盗難照会システムの加入促進、駐車場の整備促進や公正な取引環境の確保など二輪車ユーザーの皆様の利便性の向上にも努め、一人でも多くの二輪車ユーザーが増えますよう日々業務を推進して参りますので、警察庁をはじめ、関係各位の今まで以上のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

終わりに、本日ご臨席の皆様方の益々のご健勝とご発展を祈念いたしまして、お礼の言葉とさせていただきます。

ありがとうございました。



定時総会後の意見交換会ご挨拶

会長 **伊東孝紳**



意見交換会の開催にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、井上剛志警察庁交通局長様をはじめ警察庁、経済産業省の幹部の皆様、また二輪車関係団体の皆様には、ご多忙中にもかかわらず多数ご出席をいただき、まことにありがとうございます。

また、先ほど、活動実績優秀県として警察庁の交通局長、生活安全局長と日本二普協会長の三者連名表彰を受賞されました京都府をはじめ、受賞されました県の皆様に、心よりお祝いを申し上げますとともに、今後、尚一層のご活躍をお祈りいたします。

さて、本日定時総会では、皆様方には熱心なご審議を賜り、予定していました全議案のご承認をいただきました。この場をお借りしまして、お礼を申し上げます。

依然として、二輪車市場は低迷状況が続いておりますが、私どもといたしましては、グッドライダーミーティングやグッドライダー・防犯登録などの諸活動を通じ、二輪車ユーザーの皆様には、二輪車を安全に安心してご利用いただき、これにより一人でも多くの新たなユーザーが二輪車利用の輪に加わっていただけるよう本部、支所が一体となって取り組んでまいりますので、関係機関、団体の皆様には、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願いする次第であります。

本席は、日頃、お仕事が忙しく、お話し合いをする機会もなかなかお取りいただけない皆様方に、折角このようにお集りいただきましたので、限られた時間ではございますが、お互いに意見交換の場としていただければと思ひまして、設けさせていただきました。時間の許す限りご歓談いただければと思っております。

終わりに、ご出席の皆様のご健勝と益々のご発展を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

歓談風景



司会を勤める林田新専務理事



ご来賓

日本自動車工業会二輪車特別委員会 世古俊晴二輪車企画部会長



日本自動車工業会 二輪車特別委員会 二輪車企画部会長の世古でございます。

意見交換会の開催にあたり、一言 ご挨拶申し上げます。

まず始めに、新林田専務理事ご就任おめでとうございます。

これから、より一層自工会と連携を太くして、交通安全普及活動の推進をよろしくお願い致します。

また、前任の佐藤様におかれましては、これまで大変お疲れ様でした。大変お世話になり、ありがとうございます。これからも益々のご活躍をお祈りしています。

今年も5カ月が経過しました。新車需要は104%、交通事故死者数は88%、と美しい数字が並んでいますけれども、簡単には喜べないと思っています。新車需要は、原付が毎年減少していますが、一方でその上のクラスの軽二輪は、各社のニューモデル効果もありまして115%ということで、大きな車種別の構造変化が起きていると感じています。

もう一つ、1,200万台あった二輪車の保有台数が、1,100万台とまで減少してしまっているのですが、それでもまだ1,000万台以上ありますので、今後はスポーツバイクのユーザーに対する交通安全活動をしっかりやっていかなければいけないと思っています。

例えば、今年の具体的な例と致しまして、

7月14日から11月末まで高速道路の二輪車限定ETC割引プラン（首都圏ツーリングプラン）を国交省で初めて実施して頂きます。それから、復興庁が東北復興支援ツーリングを計画しており、明日（6月23日）記者発表するとのことです。そういった企画によって、高速道路を利用するライダーが増えるはずですので、日本二普協と一緒に高速道路の運転マナーアップを進めて行きたいと思っております。

もう一つ大きな変化点としまして、原付になりますが、埼玉県で教育委員会が事務局になり、高校の交通安全教育をどのように進めて行くか、について議論がされています。2年前には群馬県では交通安全条例が制定されました。自工会でも、今年の2月に全国47都道府県教育員会に対して、高校での交通安全教育についてアンケート調査を実施し発表しております。

これから「3ない運動」見直しの議論が活発になると思っております。

日本二普協には、現在グッドライダーミーティングを展開する中で、たくさんツールもご用意されていますので、今後も引き続き一緒になって積極的に進めることが出来ればと思っております。

関係者の方々は合わせてご支援、ご協力を賜ればありがたいです。

最後になりますが、日本二普協の皆様、警察関係の皆様、の益々のご発展と、ご臨席の皆様のご健勝を祈念しまして、私のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

ご来賓

全日本交通安全協会 大山専務理事



全日本交通安全協会 専務理事の大山でございます。

まずもって平成29年度の定時総会が滞りなく終わりましたことを心からお慶び申し上げます。

また、会議の席上、栄えある表彰を受けられました6府県の皆様、大変おめでとうございます。

日本二輪車普及安全協会におかれましては、私どもの二輪車安全運転推進委員会の中心メンバーとして、二輪車運転者の交通安全教育指導に多大な尽力をして頂いておりますことに対しまして、本席をお借りいたしまして厚く御礼を申し上げますとともに、今後ともよろしくご支援を合わせてお願いしたいと思います。

日本二輪車普及安全協会の益々のご発展と、ご列席の皆様のご健勝を祈念いたします。



「G防登録普及促進月間」を終えて

G防登録普及促進月間を本年4月1日から6月30日までの間、警察庁並びに全国のホンダ、ヤマハ、スズキ、カワサキの4銘柄会、全国オートバイ協同組合連合会のご後援を頂き、G防登録取扱販売店及び新規取扱販売店のご協力を得て全国展開したところであります。この間、関係各位から賜りましたご支援ご協力に対して、厚くお礼申し上げます。

G防登録制度は登録された二輪車のデータを警察庁に提供し、警察庁においてはそのデータを全国の警察本部とのオンライン網に乗せ、都道府県警察においては防犯活動において24時間、不審車両のチェックが出来、盗難車両の早期発見、また被害回復に資するもので二輪車の盗難防止に大きな効果があります。また、G防登録を行ったユーザーは「グッドライダーミーティング」に参加することが出来ますので、運転についての不安を解消したり、安全運転技能に磨きをかけたりすることも出来ます。

こうした二輪車の防犯のみならず安全運転にも大きなメリットを有するG防登録ですが、このことが二輪車ユーザーの皆様伝わっていないことなどから、ここのところG防登録件数の減少傾向がみられます。そこで制度のメリットをユーザーの皆様によく理解して頂き、G防登録をして頂けるようG防登録普及促進月間を展開したところであります。

G防登録普及促進月間中の登録実績は、66,237件、前年同期比で103.0%という結果でした。

「第42回二輪車安全運転推進運動」の実施について

二輪車を利用する方の安全を確保し、安全で快適な道路交通社会の実現に資するため、関係省庁の後援を得て、家庭・学校・職場・関係諸団体と連携を密にし、二輪車の交通事故防止並びに二輪車の盗難予防及び被害早期回復を図ることを目的に次の通り運動を実施致します。

1. 期間

平成29年9月11日(月)～9月30日(土)までに20日間

2. 運動の重点

「交通ルールの遵守・マナーアップ」を重点とした安全運転の指導

3. 運動の具体的推進項目

①ヘルメットの正しい着用方法の指導啓発とプロテクター着用の推奨

統一標語として、

「ヘルメット あごひも しっかり締めて(指一本入る程度)

プロテクターで胸部を守ろう」

②グッドライダーミーティングの開催

③店頭個別安全指導活動の実施

④街頭点検指導活動の実施

⑤本推進運動のポスター・チラシ等の掲出・配布

4. 運動推進に当たっての留意事項

①関係各機関・団体と連携し、それぞれの特色を活かした国民総ぐるみ運動として推進する。

②本推進運動用のポスターや日本二普協のホームページの活用等のほか、各種イベント会場等における広報活動や新聞、テレビ、ラジオ等の広報媒体との連携等、各種広報活動を積極的に推進する。

グッドライダーミーティング 交通事故抑止へ 40・50代の参加充実

■グッドライダーミーティングの目的

日本二普協の重点施策であるグッドライダーミーティング（以下「Gミーティング」という。）は、グッドライダー・防犯登録加入時にグッドライダー宣言を行なった方であれば、誰でも気軽に参加できる体験型の運転実技訓練です。運転の不安解消や上達する楽しさを通じ規範意識が顕在化し、受講者自らが安全行動を身に付けることが出来る安全運転講習を目指しています。

この体験型講習会では運転技術の向上とともに、自己の技量を自覚・把握出来ることにより、混合交通の中においても危険要素への感受性が高まることから、交通ルールとマナーを重んじるグッドライダーに育ち、二輪車事故の防止に寄与するものであります。

●Gミーティングの開催

Gミーティングは、本年度全国で116回（昨年度実績121回）開催を予定しています。動員目標は4,105人（同4,459人）です。このうち女性対象のレディースミーティングは13回、高齢者講習は2回を計画しております。

警察庁によると、平成28年中は大都市に居住している自動二輪運転者が近隣県で死亡事故を起こす場合が多く、死者の年齢は40・50代が40%と高い傾向にありました。一方、平成28年度のGミーティングにおいては40・50代の参加者が約70%と、事故率の高い年齢層と合致しており、本年度もこの層へのアプローチにより、事故抑止を進めてまいります。

●開催風景

千葉県運転免許センター（5月開催）



レディースミーティング

愛知県運転免許試験場（6月開催）



奈良県運転免許試験場（5月開催）



●平成29年度Gミーティング県別開催計画・実績

平成29年4月～6月末

二普協	開催計画	動員目標	開催実績	中止	動員実績	内女性	初参加	指導員数	警察数	内白バイ	二普協	安協	二普協	開催計画	動員目標	開催実績	中止	動員実績	内女性	初参加	指導員数	警察数	内白バイ	二普協	安協
北海道	6	300	3		149	28	30	34			9	6	滋賀	2	60	1		31	7	5	6	6	4	1	1
青森	1	40											京都	3	75	2		38	8	16	14	9	5	4	3
岩手	3	90	1		37	4	15	15			1	1	大阪	2	60	1		42	15	21	9	2	1	3	1
宮城	3	160	2		83	32	23	26	4	4	2	5	兵庫	4	140	2		76	15	32	17	13	11	4	4
秋田	1	25											奈良	4	120	2		52	17	28	13	9	2	4	4
山形	1	30	1		25	3	8	7		6	4	3	和歌山	2	60	1		21	6	6	6	1		2	3
福島	1	35											鳥取	2	50	1		32	5	13	11	4	3	2	4
東京	5	230		2									島根	1	50	1		41	3	34	5			1	2
茨城	3	110	1		30	5	9	14	3		2	1	岡山	2	60	1		49	6	24	17	4	2	1	3
栃木	2	100	1		58	4	19	15	5	3	2	2	広島	2	60	1		44	11	10	12	3	2	3	2
群馬	3	120	1		41	5	13	13	9	4	2	7	山口	1	40										
埼玉	5	270	2		144	28	25	33	19	8	4	3	徳島	1	30										
千葉	6	330	1		60	11	18	19	5	4	2	4	香川	1	30	1		36	7	11	9	5	4	4	
神奈川	5	170	1		51	4	12	22	6	3	1	2	愛媛	2	60	1		5	5	2	4	2	2	3	
新潟	2	120	1		64	8	15	14	6	6	2		高知	1	40										
山梨	4	110	2		52	8	10	15	4	4	4		福岡	1	20	1		18	3	10	5	1	2	2	
長野	2	60	2		54	8	19	24	8	3	4	5	佐賀	2	35	1		28	7	14	6		3	2	2
静岡	2	100	1		26	1	6	7	2	5	2		長崎	2	45	1		20	2	13	6	7	7	4	2
富山	6	165	3		106	7	15	27			6	3	熊本	2	40										
石川	1	20	1		22	5	8	8		6	1	3	大分	6	120	3		64	12	29	20	5	5	5	5
福井	1	35	1		28	3	11	8	1		3	2	宮崎	2	40	1		24	8	23	6	4	4	3	2
岐阜	1	50	1		46	3	14	9		4	3		鹿児島	2	40										
愛知	3	80	2		51	26	16	14	2	4	4		沖縄	1	30	1		22	4	10	9			4	5
三重	1	50											合計	116	4,105	51	2	1,770	334	587	499	149	121	110	90
・レディース：宮城、東京、茨城、埼玉、千葉、神奈川、富山、愛知、兵庫、大阪2回、愛媛、大分 計13回														計画進捗率		44%		43%							
・高齢者：宮城、奈良 計2回														前年進捗率		42%		40%							

『グッドライダー・防犯登録 User Card』にグッドマナー宣言を！

この度、グッドライダー・防犯登録のUser CardにJAPAN RIDERS宣言欄を設けました。

これは、グッドマナーを宣言していただき、さらなる安全とマナー向上を目指すことによって交通事故の抑止とより快適なバイクライフの実現を図って欲しいということからです。

グッドライダー・防犯登録加入頂く際には、一人一人が思いやりのあるグッドマナーの宣言を行なって頂きますようお願い致します。

「JAPAN RIDERS宣言とは」

ライダーひとりひとりの“安全とマナー”の小さな思いやりのことばを集めて、バイクと社会のより良い関係を築いていこう。そんなささやかな活動です。グッドマナーJAPAN RIDERSサイトをご覧ください。

JAPAN RIDERS
宣言欄

グッドライダー・防犯登録 User Card

このカードは真の使用人の証であるとともに、店舗で安全指導を受け正常に販売された証となりますので、必ず免許証と一緒に携帯してください。

グッドライダー宣言

○ 交通ルールとマナーを守り、安全運転をします。
○ 車から離れるときは、ハンドロックをして車を止めます。
○ 保険（自賠責保険・任意保険）に加入します。

あなたのグッドマナーをご記入ください！(例：車両保険を保ちます)

JAPANRIDERS

(一社) 日本二輪車普及安全協会・警務庁

見本

お 願 い

○ 当会では防犯登録および盗難データをコンピューター入力し、警察庁のオンライン網に登録します。(有効期限10年間)
10年を超えて同じ車両を乗られる方は、再加入をおすすめします。

○ 以下の事項が生じた場合は、登録した二輪販売店または下記事務センターへ連絡し各手続きを行ってください。

1. 盗難被害および盗難回復
被害に遭った際は、最寄りの警察にも届け出てください。

2. 住所、ナンバープレートの変更
使用者および車両が変わる場合は新規登録となります。

3. 譲渡、売却、廃車は抹消登録になります。

二輪協関東G防務センター 03(6902)8191

JAPAN RIDERS 検索
クリック!!

なお、新User Cardは現在のグッドライダー・防犯登録帳票がなくなり次第、順次切替わりますのでご了承ください。

『首都圏ツーリングプラン』が発売中

NEXCO東日本(東日本高速道路株式会社)とNEXCO中日本(中日本高速道路株式会社)は、2017年7月14日(金)から11月30日(木)までの期間、二輪車限定の「首都圏ツーリングプラン」を発売しています。

このプランは、ツーリング需要を喚起することにより、首都圏一円に広がる観光地やツーリングスポットの活性化、高速道路の利用促進を図る目的で実施されているもので、ETC搭載車のみが対象となります。

「首都圏ツーリングプラン」

対象期間：2017年7月14日(金)～2017年11月30日(木)

対象車両：ETCにより高速道路を走行できる自動二輪車（料金車種区分：軽自動車等）

コース：①関越道・上信越道・東北道コース、 ②東北道・常磐道コース、
③東関東道・館山道コース、 ④東名・中央道コース

価格：各コースそれぞれ2,500円（対象エリア内乗り降り自由（2日間））

申込み：利用日の最初の出口ICを通過する前までに、NEXCO 東日本・NEXCO 中日本の Web サイトから、利用日・名前・連絡先・ETCカード情報・ナンバープレート情報、などを入力して申込みを行います。※NEXCO 中日本は、「速旅（はやたび）」への会員登録（無料）が必要となります。

また、申込み時に日頃バイクライフで心がけている「ジャパンライダーズ宣言（マナーアップ宣言）」をお願いしています。

ジャパンライダーズ宣言

検索
クリック!!

ご注意して頂きたいのは、利用する日程や区間によっては、通常料金やETC時間帯割引の方が安価な場合がありますので、NEXCO 東日本・NEXCO 中日本の Web サイトなどで、利用経路の料金を確認してください。

今年は高速道路を使ったツーリングを楽しみましょう。

首都圏ツーリングプラン

検索
クリック!!



第5回 Bike Love Forum (BLF) in群馬・前橋

9月16日(土) 13:00~17:15 前橋テルサ2階ホール(群馬県前橋市)にて開催が決定しました。
「入場無料」です。たくさんの方のご来場をお待ちしています。



2017 9.17 日 10:00・16:00
会場 前橋公園 群馬県前橋市大手町3丁目16-1

入場無料

ステージMC 古澤 恵

飲食店・バイク用品店 多数集結!

新車がゾクゾク! 各社車両展示!

群馬県のマスコット「ごころどん」

群馬県出身のバイクライダース 野本佳章さんによる迫力満点のトライアルショーを開催!

BS11で放送中のバイク専門番組「大人のバイク時間 MOTORISE」から中野真矢さんと山下剛志さんが登場! バイクファン必見のトークライブを開催します。

群馬県出身のバイクライダース 野本佳章さんによる迫力満点のトライアルショーを開催!

群馬県出身のバイクライダース 野本佳章さんによる迫力満点のトライアルショーを開催!

群馬県出身のバイクライダース 野本佳章さんによる迫力満点のトライアルショーを開催!

青木宣篤 トークショー

「スズキMotoGP世界選手権」ライダー、世界最速のバイクレース MotoGPのバイクを駆るから、鈴鹿8時間にも毎年参加し、激戦を繰り広げる。オフロードバイク教室を開催するなど、普及活動も積極的に行っている。

親子で楽しむ 親子deものづくり

親子でモーター付きバイク工作にチャレンジ! バイクの仕組み、ものづくりの楽しさを知ろう! 対象者: 小学生以下の子供(安全講習を受講した保護者が付き添い)の親子

豪華賞品争奪! じゃんけん大会

群馬県のマスコット「ごころどん」&「ごころどん」&「ごころどん」&「ごころどん」

群馬のアイドル あかぎ団 LIVE!

群馬県警 白バイ展示&交通安全トークショー

※荒天時やその他の都合により、イベントの全部または一部を中止、または変更させていただく場合があります。下記QRコードから最新情報をご確認ください。

会場案内図



会場案内図

前日開催

BLE

BIKE LOVE FORUM

第5回 BIKE LOVE FORUM in 群馬・前橋

入場無料

開催主旨

BIKE LOVE FORUM(BLF)とは、世界に通用する素晴らしいバイク文化の創造を目指すと共に、バイク産業の振興、市場の発展等を図ることを目的とし、社会におけるバイクへの認知と受容、共存のあり方や、バイクの将来性に関して真摯に議論し活動する取り組みです。群馬県は2014年交通安全条例を制定していることもあり、今後の二輪車交通安全活動のあり方、二輪車の市場活性化、地域振興との関わりなどについて議論をおこないます。

2017 9.16 土

時間: 13:00~17:15 (受付/開場12:00~)

会場: 前橋テルサ 2階ホール (群馬県前橋市千代田町2丁目5-1)

※進出状況により終了時間が前後する可能性があります。

【協賛】 (株)アライヘルメット / (株)オークネット・モーターサイクル / コスモス・ヘイズ (株) / ZuttoRide (株) / (株)ピーエス / (株)ピーディーエス / (株)プロト / (株)プロトコーポレーション

【主催】 BIKE LOVE FESTA実行委員会 (群馬県警、一般社団法人日本自動車工業会、全国オートバイ協同組合連合会、一般社団法人日本二輪車普及安全協会、日本自動車輸入組合、一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本二輪車オークション協会、一般社団法人全国二輪車用品連合会、一般社団法人中古二輪自動車流通協会、三重県、群馬市、静岡市、浜松市、長野県、群馬県、前橋市)

【後援】 公益財団法人 前橋観光コンベンション協会、群馬県観光コンベンションビューロー

- 19 -

統計 1 都道府県別二輪車乗車中死者数（平成29年5月末）
5月末の二輪車乗車中死者数は223人で前年同期比31人減。
全交通事故死者数は1,399人で164人減となっている。

		自二車乗車中死者数			原付車乗車中死者数			二輪車乗車中死者数			全死者数		
		29年 5月末	増減数	28年 5月末	29年 5月末	増減数	28年 5月末	29年 5月末	増減数	28年 5月末	29年 5月末	増減数	28年 5月末
北海道		1	0	1	0	△ 1	1	1	△ 1	2	41	△ 11	52
東北	青森	1	△ 1	2	0	0	0	1	△ 1	2	19	3	16
	岩手	1	△ 1	2	1	0	1	2	△ 1	3	26	△ 9	35
	宮城	1	△ 1	2	0	△ 1	1	1	△ 2	3	15	△ 16	31
	秋田	1	1	0	1	1	0	2	2	0	7	△ 8	15
	山形	0	△ 1	1	1	△ 1	2	1	△ 2	3	18	6	12
	福島	4	2	2	1	△ 1	2	5	1	4	23	△ 15	38
	計	8	△ 1	9	4	△ 2	6	12	△ 3	15	108	△ 39	147
東京		10	0	10	1	△ 1	2	11	△ 1	12	51	△ 12	63
関東	茨城	5	1	4	1	△ 3	4	6	△ 2	8	55	△ 17	72
	栃木	4	2	2	0	△ 3	3	4	△ 1	5	35	△ 1	36
	群馬	2	△ 1	3	2	2	0	4	1	3	21	△ 3	24
	埼玉	10	2	8	6	0	6	16	2	14	76	9	67
	千葉	9	3	6	2	△ 2	4	11	1	10	60	△ 8	68
	神奈川	6	△ 8	14	5	3	2	11	△ 5	16	50	6	44
	新潟	1	△ 4	5	1	0	1	2	△ 4	6	23	△ 6	29
	山梨	2	2	0	1	0	1	3	2	1	14	△ 2	16
	長野	1	△ 5	6	0	△ 1	1	1	△ 6	7	29	△ 32	61
	静岡	6	1	5	4	0	4	10	1	9	56	0	56
	計	46	△ 7	53	22	△ 4	26	68	△ 11	79	419	△ 54	473
中部	富山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	△ 13	27
	石川	2	0	2	0	0	0	2	0	2	17	△ 3	20
	福井	3	3	0	0	0	0	3	3	0	20	△ 4	24
	岐阜	3	△ 1	4	1	1	0	4	0	4	29	△ 15	44
	愛知	9	0	9	2	△ 6	8	11	△ 6	17	77	5	72
	三重	1	△ 4	5	0	△ 1	1	1	△ 5	6	28	△ 17	45
	計	18	△ 2	20	3	△ 6	9	21	△ 8	29	185	△ 47	232
近畿	滋賀	1	△ 2	3	0	△ 4	4	1	△ 6	7	12	△ 14	26
	京都	7	5	2	3	1	2	10	6	4	29	9	20
	大阪	16	3	13	7	4	3	23	7	16	61	1	60
	兵庫	9	2	7	2	0	2	11	2	9	60	0	60
	奈良	5	4	1	0	△ 5	5	5	△ 1	6	21	8	13
	和歌山	1	0	1	0	△ 1	1	1	△ 1	2	12	△ 2	14
	計	39	12	27	12	△ 5	17	51	7	44	195	2	193
中国	鳥取	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	6	7
	島根	1	0	1	0	0	0	1	0	1	11	△ 1	12
	岡山	2	△ 2	4	2	2	0	4	0	4	35	△ 1	36
	広島	1	△ 2	3	2	△ 1	3	3	△ 3	6	35	△ 4	39
	山口	3	△ 1	4	0	△ 1	1	3	△ 2	5	26	1	25
	計	7	△ 5	12	4	0	4	11	△ 5	16	120	1	119
四国	徳島	0	0	0	0	△ 2	2	0	△ 2	2	12	△ 14	26
	香川	2	△ 1	3	2	0	2	4	△ 1	5	25	3	22
	愛媛	1	△ 5	6	4	0	4	5	△ 5	10	29	△ 2	31
	高知	1	△ 2	3	0	△ 2	2	1	△ 4	5	11	△ 12	23
	計	4	△ 8	12	6	△ 4	10	10	△ 12	22	77	△ 25	102
九州	福岡	7	△ 1	8	1	△ 5	6	8	△ 6	14	52	△ 7	59
	佐賀	2	2	0	0	0	0	2	2	0	16	2	14
	長崎	1	△ 2	3	1	△ 1	2	2	△ 3	5	16	△ 2	18
	熊本	3	1	2	0	0	0	3	1	2	33	3	30
	大分	3	2	1	1	0	1	4	2	2	17	3	14
	宮崎	0	△ 2	2	2	1	1	2	△ 1	3	22	5	17
	鹿児島	1	△ 2	3	6	6	0	7	4	3	28	13	15
	沖縄	8	3	5	2	1	1	10	4	6	19	4	15
	計	25	1	24	13	2	11	38	3	35	203	21	182
合計		158	△ 10	168	65	△ 21	86	223	△ 31	254	1,399	△ 164	1,563

統計2 グッドライダー防犯登録 前年対比表

5月と6月は続けて前年比でプラスに転じました。残念ながら、1月～4月が毎月前年比でマイナスが続いていたので、4月～6月累計、1月～6月累計、いずれもマイナスとなってしまうています。

実施年月	都道府県	5月		増減	前年比	6月		増減	前年比	4月～6月累計		増減	前年比	1月～6月累計		増減	前年比
		H28	H29			H28	H29			H28年度	H29年度			H28	H29		
H10/6	北海道	202	227	25	112.4	191	186	△ 5	97.4	628	703	75	111.9	670	731	61	109.1
H10/1	青森県	164	146	△ 18	89.0	83	134	51	161.4	400	447	47	111.8	481	509	28	105.8
H10/4	岩手県	122	120	△ 2	98.4	88	95	7	108.0	337	393	56	116.6	425	459	34	108.0
H9/8	宮城県	590	596	6	101.0	511	525	14	102.7	1,844	1,829	△ 15	99.2	2,870	2,790	△ 80	97.2
H10/1	秋田県	43	47	4	109.3	37	44	7	118.9	138	154	16	111.6	164	180	16	109.8
H10/1	山形県	87	92	5	105.7	78	84	6	107.7	275	318	43	115.6	340	408	68	120.0
H10/1	福島県	80	94	14	117.5	98	93	△ 5	94.9	298	302	4	101.3	471	440	△ 31	93.4
	東北計	1,086	1,095	9	100.8	895	975	80	108.9	3,292	3,443	151	104.6	4,751	4,786	35	100.7
H8/4	東京都	1,853	2,032	179	109.7	1,711	1,892	181	110.6	5,564	5,868	304	105.5	9,841	10,212	371	103.8
H13/10	茨城県	307	335	28	109.1	300	359	59	119.7	1,039	1,075	36	103.5	1,743	1,810	67	103.8
H9/10	栃木県	97	116	19	119.6	113	151	38	133.6	336	459	123	136.6	594	673	79	113.3
H11/11	群馬県	177	184	7	104.0	145	210	65	144.8	482	637	155	132.2	785	997	212	127.0
H9/4	埼玉県	1,176	1,177	1	100.1	1,176	1,253	77	106.5	3,632	3,759	127	103.5	6,391	6,423	32	100.5
H10/6	千葉県	649	627	△ 22	96.6	702	653	△ 49	93.0	2,047	1,998	△ 49	97.6	3,547	3,534	△ 13	99.6
H10/7	神奈川県	1,624	1,639	15	100.9	1,719	1,807	88	105.1	5,243	5,453	210	104.0	10,156	9,943	△ 213	97.9
H8/4	新潟県	101	135	34	133.7	84	154	70	183.3	345	456	111	132.2	455	562	107	123.5
H12/4	山梨県	349	376	27	107.7	256	186	△ 70	72.7	1,053	976	△ 77	92.7	1,718	1,562	△ 156	90.9
H10/1	長野県	168	160	△ 8	95.2	188	162	△ 26	86.2	613	613	0	100.0	921	837	△ 84	90.9
	関東計	6,501	6,781	280	104.3	6,394	6,827	433	106.8	20,354	21,294	940	104.6	36,151	36,553	402	101.1
H12/8	静岡県	489	699	210	142.9	491	572	81	116.5	1,653	1,937	284	117.2	3,054	3,300	246	108.1
H10/7	富山県	42	49	7	116.7	47	41	△ 6	87.2	150	144	△ 6	96.0	193	178	△ 15	92.2
H10/7	石川県	36	26	△ 10	72.2	22	14	△ 8	63.6	109	63	△ 46	57.8	151	85	△ 66	56.3
H10/7	福井県	48	75	27	156.3	49	96	47	195.9	175	264	89	150.9	263	306	43	116.3
H14/4	岐阜県	61	68	7	111.5	49	52	3	106.1	207	179	△ 28	86.5	347	288	△ 59	83.0
H14/4	愛知県	1,096	1,103	7	100.6	849	972	123	114.5	3,064	2,995	△ 69	97.7	5,363	5,237	△ 126	97.7
H10/11	三重県	239	136	△ 103	56.9	238	405	167	170.2	810	881	71	108.8	1,415	1,417	2	100.1
	中部計	2,011	2,156	145	107.2	1,745	2,152	407	123.3	6,168	6,463	295	104.8	10,786	10,811	25	100.2
H10/4	滋賀県	373	309	△ 64	82.8	289	278	△ 11	96.2	1,201	1,104	△ 97	91.9	2,144	1,888	△ 256	88.1
H9/8	京都府	1,152	1,280	128	111.1	987	1,158	171	117.3	4,379	3,843	△ 536	87.8	7,496	6,964	△ 532	92.9
H10/12	大阪府	3,120	3,084	△ 36	98.8	2,698	2,661	△ 37	98.6	9,340	9,426	86	100.9	18,236	17,458	△ 778	95.7
H10/11	兵庫県	1,229	1,153	△ 76	93.8	1,005	1,065	60	106.0	3,644	3,472	△ 172	95.3	7,017	6,255	△ 762	89.1
H10/9	奈良県	168	176	8	104.8	129	183	54	141.9	520	629	109	121.0	990	1,170	180	118.2
H10/4	和歌山県	286	264	△ 22	92.3	222	218	△ 4	98.2	899	938	39	104.3	1,803	1,766	△ 37	97.9
	近畿計	6,328	6,266	△ 62	99.0	5,330	5,563	233	104.4	19,983	19,412	△ 571	97.1	37,686	35,501	△ 2,185	94.2
H10/12	鳥取県	39	44	5	112.8	44	41	△ 3	93.2	137	129	△ 8	94.2	216	182	△ 34	84.3
H10/1	島根県	139	126	△ 13	90.6	125	108	△ 17	86.4	429	409	△ 20	95.3	717	629	△ 88	87.7
H11/1	岡山県	711	746	35	104.9	584	563	△ 21	96.4	2,106	2,038	△ 68	96.8	3,571	3,363	△ 208	94.2
H10/4	広島県	2,123	1,981	△ 142	93.3	1,652	1,692	40	102.4	5,983	5,852	△ 131	97.8	10,806	10,057	△ 749	93.1
H11/4	山口県	323	249	△ 74	77.1	455	246	△ 209	54.1	1,173	828	△ 345	70.6	1,774	1,384	△ 390	78.0
	中国計	3,335	3,146	△ 189	94.3	2,860	2,650	△ 210	92.7	9,828	9,256	△ 572	94.2	17,084	15,615	△ 1,469	91.4
H11/1	徳島県	61	101	40	165.6	84	62	△ 22	73.8	260	267	7	102.7	506	479	△ 27	94.7
H10/9	香川県	103	185	82	179.6	160	145	△ 15	90.6	432	561	129	129.9	793	913	120	115.1
H12/4	愛媛県	873	945	72	108.2	1,209	674	△ 535	55.7	3,503	2,833	△ 670	80.9	5,964	5,130	△ 834	86.0
H10/11	高知県	154	216	62	140.3	190	154	△ 36	81.1	602	681	79	113.1	1,210	1,237	27	102.2
	四国計	1,191	1,447	256	121.5	1,643	1,035	△ 608	63.0	4,797	4,342	△ 455	90.5	8,473	7,759	△ 714	91.6
H10/4	福岡県	497	650	153	130.8	451	476	25	105.5	1,566	1,756	190	112.1	2,798	3,025	227	108.1
H10/11	佐賀県	14	21	7	150.0	15	18	3	120.0	57	56	△ 1	98.2	98	83	△ 15	84.7
H10/4	長崎県	67	69	2	103.0	64	66	2	103.1	218	234	16	107.3	402	443	41	110.2
H10/5	熊本県	462	293	△ 169	63.4	323	266	△ 57	82.4	1,169	1,069	△ 100	91.4	2,074	1,919	△ 155	92.5
H10/10	大分県	80	117	37	146.3	73	115	42	157.5	391	391	0	100.0	661	677	16	102.4
H10/9	宮崎県	84	92	8	109.5	80	61	△ 19	76.3	342	348	6	101.8	638	576	△ 62	90.3
H8/4	鹿児島県	145	147	2	101.4	110	116	6	105.5	537	490	△ 47	91.2	1,101	973	△ 128	88.4
H10/10	沖縄県	225	248	23	110.2	289	339	50	117.3	1,141	815	△ 326	71.4	1,777	1,470	△ 307	82.7
	九州計	1,574	1,637	63	104.0	1,405	1,457	52	103.7	5,421	5,159	△ 262	95.2	9,549	9,166	△ 383	96.0
	全国計	22,228	22,755	527	102.4	20,463	20,845	382	101.9	70,471	70,072	△ 399	99.4	125,150	120,922	△ 4,228	96.6

統計3 二輪車盗難認知及び被害回復状況（平成29年6月末）

前年同期間の比較：認知件数2,756件減(21.6%減)、被害回復43.6%(1.9%減)

		(年間比較)			< 警察庁情報 >			(前年同期間比較)						
都道府県	G防普及率 H29年6月	平成27年			平成28年			都道府県	平成28年 1月～6月			平成29年 1月～6月		
		盗難認知	被害回復	回復率	盗難認知	被害回復	回復率		盗難認知	被害回復	回復率	盗難認知	被害回復	回復率
北海道	4.6	166	90	54.2	186	87	46.8	北海道	88	26	29.5	68	32	47.1
青森県	10.9	35	24	68.6	6	3	50.0	青森県	3	2	66.7	1	2	200.0
岩手県	7.7	17	11	64.7	10	8	80.0	岩手県	5	4	80.0	2	6	300.0
宮城県	29.8	289	125	43.3	219	94	42.9	宮城県	114	51	44.7	107	49	45.8
秋田県	5.0	2	2	100.0	0	0	0.0	秋田県	0	0		0	0	0.0
山形県	8.1	14	10	71.4	13	6	46.2	山形県	9	1	11.1	3	0	0.0
福島県	6.4	85	56	65.9	85	27	31.8	福島県	54	17	31.5	30	26	86.7
東北計	13.9	442	228	51.6	333	138	41.4	東北計	185	75	40.5	143	83	58.0
東京都	21.7	3,207	1,058	33.0	1,941	730	37.6	東京都	1,016	389	38.3	821	324	39.5
茨城県	12.7	739	72	9.7	496	120	24.2	茨城県	238	71	29.8	228	34	14.9
栃木県	7.6	141	23	16.3	108	24	22.2	栃木県	55	9	16.4	46	6	13.0
群馬県	10.0	299	141	47.2	144	67	46.5	群馬県	92	48	52.2	56	20	35.7
埼玉県	22.6	2,685	504	18.8	1,317	344	26.1	埼玉県	679	176	25.9	675	148	21.9
千葉県	14.5	2,149	794	36.9	1,517	725	47.8	千葉県	844	426	50.5	632	276	43.7
神奈川県	19.2	3,885	1,908	49.1	3,008	1,489	49.5	神奈川県	1,422	746	52.5	1,417	636	44.9
新潟県	5.5	110	36	32.7	99	30	30.3	新潟県	44	10	22.7	31	12	38.7
山梨県	29.6	742	328	44.2	387	209	54.0	山梨県	244	113	46.3	132	51	38.6
長野県	9.9	63	21	33.3	69	33	47.8	長野県	26	16	61.5	21	34	161.9
関東計	17.7	14,020	4,885	34.8	9,086	3,771	41.5	関東計	4,660	2,004	43.0	4,059	1,541	38.0
静岡県	12.9	856	452	52.8	593	294	49.6	静岡県	295	145	49.2	202	120	59.4
富山県	7.9	51	19	37.3	36	13	36.1	富山県	12	2	16.7	10	10	100.0
石川県	6.2	80	37	46.3	40	24	60.0	石川県	23	15	65.2	9	3	33.3
福井県	11.7	45	26	57.8	42	16	38.1	福井県	9	6	66.7	15	17	113.3
岐阜県	6.4	297	179	60.3	203	123	60.6	岐阜県	102	50	49.0	69	41	59.4
愛知県	18.2	1,525	396	26.0	1,446	422	29.2	愛知県	759	199	26.2	630	143	22.7
三重県	15.8	451	208	46.1	326	137	42.0	三重県	147	73	49.7	130	66	50.8
中部計	14.1	3,305	1,317	39.8	2,686	1,029	38.3	中部計	1,347	490	36.4	1,065	400	37.6
滋賀県	30.5	412	122	29.6	293	83	28.3	滋賀県	168	51	30.4	105	33	31.4
京都府	30.6	1,395	649	46.5	993	438	44.1	京都府	491	196	39.9	357	211	59.1
大阪府	35.1	5,310	2,200	41.4	3,774	1,798	47.6	大阪府	1,956	870	44.5	1,599	609	38.1
兵庫県	21.6	2,911	931	32.0	2,305	930	40.3	兵庫県	1,291	504	39.0	899	351	39.0
奈良県	10.5	337	180	53.4	253	91	36.0	奈良県	133	47	35.3	146	53	36.3
和歌山県	18.9	153	78	51.0	131	69	52.7	和歌山県	72	22	30.6	73	32	43.8
近畿計	27.7	10,518	4,160	39.6	7,749	3,409	44.0	近畿計	4,111	1,690	41.1	3,179	1,289	40.5
鳥取県	16.6	38	17	44.7	29	24	82.8	鳥取県	16	10	62.5	9	9	100.0
島根県	31.7	16	11	68.8	15	8	53.3	島根県	5	1	20.0	7	11	157.1
岡山県	38.2	522	313	60.0	355	201	56.6	岡山県	197	112	56.9	104	49	47.1
広島県	60.6	475	361	76.0	314	241	76.8	広島県	153	103	67.3	156	85	54.5
山口県	30.7	84	43	51.2	71	44	62.0	山口県	41	25	61.0	38	12	31.6
中国計	46.7	1,135	745	65.6	784	518	66.1	中国計	412	251	60.9	314	166	52.9
徳島県	12.5	60	24	40.0	43	19	44.2	徳島県	21	14	66.7	37	22	59.5
香川県	12.5	146	95	65.1	79	39	49.4	香川県	35	22	62.9	44	13	29.5
愛媛県	46.0	327	126	38.5	203	106	52.2	愛媛県	110	62	56.4	74	25	33.8
高知県	21.8	119	70	58.8	58	32	55.2	高知県	25	24	96.0	28	34	121.4
四国計	28.4	652	315	48.3	383	196	51.2	四国計	191	122	63.9	183	94	51.4
福岡県	12.2	3,346	2,295	68.6	1,850	1,404	75.9	福岡県	1,069	746	69.8	553	381	68.9
佐賀県	2.1	147	85	57.8	68	50	73.5	佐賀県	37	33	89.2	32	17	53.1
長崎県	5.0	97	72	74.2	82	50	61.0	長崎県	46	19	41.3	37	23	62.2
熊本県	19.8	264	199	75.4	164	145	88.4	熊本県	88	85	96.6	59	52	88.1
大分県	12.1	140	104	74.3	113	69	61.1	大分県	67	39	58.2	22	8	36.4
宮崎県	11.0	151	109	72.2	78	47	60.3	宮崎県	39	29	74.4	36	27	75.0
鹿児島県	12.4	206	140	68.0	154	111	72.1	鹿児島県	85	49	57.6	51	29	56.9
沖縄県	15.5	897	301	33.6	592	241	40.7	沖縄県	354	153	43.2	222	230	103.6
九州計	12.3	5,248	3,305	63.0	3,101	2,117	68.3	九州計	1,785	1,153	64.6	1,012	767	75.8
全国計	20.7	35,486	15,045	42.4	24,308	11,265	46.3	全国計	12,779	5,811	45.5	10,023	4,372	43.6

(注)G：防普及率
6月末G防有効累計件数
H29年4月保有台数
※H28/4～H29/3

< H27対H28比較 >

①盗難認知件数 ▲ 11,178 ▲ 31.5%

・前年同期間比較 ①認知件数 ▲ 2,756 ▲ 21.6%

②認知件数の増減(県の数)

認知増県数	8
認知減県数	38
計	46

③回復率の増減(県の数)

回復率ダウン	23
回復率アップ	23
計	46

一般社団法人日本二輪車普及安全協会 役員名簿

理 事

会 長	伊東 孝紳	本田技研工業株式会社	非常勤
専務理事	林田 武人	一般社団法人日本二輪車普及安全協会	常 勤
常務理事	太田 昭雄	一般社団法人日本二輪車普及安全協会	常 勤
理 事	加藤 千明	株式会社ホンダモーターサイクルジャパン	非常勤
理 事	大浜 利和	ヤマハ発動機販売株式会社	非常勤
理 事	濱本 英信	株式会社スズキ二輪	非常勤
理 事	寺西 猛	株式会社カワサキモータースジャパン	非常勤
理 事	赤坂 正人	株式会社ホンダモーターサイクルジャパン	非常勤
理 事	宮本 義信	ヤマハ発動機販売株式会社	非常勤
理 事	池本 憲治	株式会社スズキ二輪	非常勤
理 事	小岩井 彰	株式会社カワサキモータースジャパン	非常勤
理 事	小竹 忠	一般社団法人日本自動車工業会	非常勤
理 事	徳 永 泉	一般社団法人全国軽自動車協会連合会	非常勤
理 事	大山 憲司	一般財団法人全日本交通安全協会	非常勤
理 事	田中 法昌	公益財団法人全国防犯協会連合会	非常勤
理 事	藤井 龍光	一般社団法人日本二輪車普及安全協会	常 勤
理 事	川瀬 哲朗	一般社団法人日本二輪車普及安全協会	常 勤

監事

監事	浅見 俊之	本田技研工業株式会社	非常勤
監事	黒田 久次	ヤマハ発動機株式会社	非常勤
監事	岩田 邦泰	スズキ株式会社	非常勤
監事	米満 資明	川崎重工業株式会社	非常勤

平成29年6月現在（以上 理事17名、監事4名）

「平成29年1月号 日本二普協ニュースNo.118」のお詫びと訂正

「平成29年1月号 日本二普協ニュース No.118」
 (印刷された紙面)のP.9にて「G防登録推進キャンペーンで会長表彰を受賞された販売店をご紹介しましたが、その中で「ホンダドリーム松山(愛媛県) 芳之内社長」お名前が間違っておりました。大変失礼致しました。この紙面にてお詫び申し上げます。



ホンダドリーム松山(愛媛県)
芳之内社長

編集・発行

〒170-0005

東京都豊島区南大塚2-25-15 South 新大塚ビル7F

TEL : 03-6902-8190 FAX : 03-6902-8195

ホームページ : <http://www.jmpsa.or.jp>

一般社団法人 日本二輪車普及安全協会
